

平成30年度 中崎小山線交差点改良工事

数 量 集 計 表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
道路改良						式		1			
	土工					式		1			
		掘削工				式		1			
			掘削	土砂		m3	35.8	40			
					掘削(小規模)	m3	35.8	35.8			BH0.28m3
		作業土工				式		1			
			床掘り	土砂		m3	23.2	20			
					床掘り(小規模)	m3	23.2	23.2			BH0.28m3
			埋戻し	土砂		m3	7.9	8			
					埋戻し(小規模)	m3	7.9	7.9			BH0.28m3
		残土処理工				式		1			
			土砂等運搬	土砂		m3	50.2	50			
					土砂等運搬(小規模)	m3	50.2	50.2			BH0.28m3、DIDなし、運搬距離L=2.5km以下
					整地	m3	50.2	50.2			残土受入地での処理
	排水構造物工					式		1			
		側溝工				式		1			
			自由勾配側溝	縦断用 (B)300×(H)400		m	13.2	13			
					自由勾配側溝、1000kg/個以下	m	13.2	13.2			403kg/個
			自由勾配側溝	縦断用 (B)300×(H)500		m	10.0	10			
					自由勾配側溝、1000kg/個以下	m	10.0	10.0			455kg/個
			自由勾配側溝	横断用 (B)300×(H)300		m	16.0	16			
					自由勾配側溝、1000kg/個以下	m	16.0	16.0			527kg/個
			側溝蓋	300用、グレーチング蓋		枚	2.0	2			
					蓋版、40kg/枚以下	枚	2.0	2.0			T-25、L=0.995m、29kg/枚
			側溝蓋	300用、コンクリート蓋		枚	19.0	19			
					蓋版、40kg超170kg/枚以下	枚	19.0	19.0			車道用、L=0.5m、42kg/枚
			側溝蓋	300用、覆工板型		枚	8.0	8			
					蓋版、40kg超170kg/枚以下	枚	8.0	8.0			T-25、L=0.995m、67kg/枚
			管(函)渠型側溝	組合せ暗渠240型		m	3.3	3			
					管(函)渠型側溝据付(製品長1m/個)	m	3.3	3.3			
		集水樹工				式		1			
			プレキャスト集水樹	(B)700×(L)700×(H)700		箇所	1.0	1			
					プレキャスト集水樹、800kg超1200kg/基以下	基	1.0	1.0			980kg/基
					プレキャスト集水樹(材料費)	基	1.0	1.0			
			樹蓋	700×700用		枚	1.0	1			
					蓋版、40kg超170kg/枚以下	枚	1.0	1.0			T-25、86kg/組
	舗装工					式		1			
		アスファルト舗装工(市道部)				式		1			
			表層Ⅰ	⑤再生密粒度As(13F)、t=3cm		m2	138.7	139			
					表層(車道・路肩部)、平均幅員1.4m以上	m2	138.7	138.7			PK-4
			表層Ⅱ	②再生密粒度As(13)、t=4cm		m2	125.5	126			
					表層(車道・路肩部)、平均幅員1.4m以上	m2	125.5	125.5			PK-3
			上層路盤	切込碎石(C-20)、t=15cm		m2	53.8	54			
					上層路盤(歩道部)	m2	53.8	53.8			

平成30年度 中崎小山線交差点改良工事

数 量 集 計 表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
			下層路盤	再生碎石(RC-40)、t=45cm		m2	53.8	54			
					下層路盤(歩道部)	m2	53.8	53.8			
			不陸整正	切込碎石(C-20)、平均厚t=3cm		m2	71.7	72			
					不陸整正、補充材有、バックホウ排土板使用	m2	71.7	71.7			
		アスファルト舗装工(県道部)				式		1			
			表層Ⅰ	⑤再生密粒度As(13F)、t=3cm		m2	20.0	20			
					表層(車道・路肩部)、平均幅員1.4m未満	m2	20.0	20.0			PK-4
			表層Ⅱ	②再生密粒度As(13)、t=4cm		m2	14.1	14			
					表層(車道・路肩部)、平均幅員1.4m未満	m2	14.1	14.1			PK-3
			上層路盤	切込碎石(C-20)、t=11cm		m2	5.0	5			
					上層路盤(歩道部)	m2	5.0	5.0			
			下層路盤	再生碎石(RC-40)、t=45cm		m2	5.0	5			
					下層路盤(歩道部)	m2	5.0	5.0			
	安全施設工					式		1			
		区画線工				式		1			
			ペイント区画線	実線、白、溶剤型(常温式)、W=15cm		m	100.4	100			
					ペイント式区画線(手動)	m	100.4	100.4			外側線、中央線
			溶融式区画線	実線、白、W=30cm		m	5.7	6			
					溶融式区画線(手動)	m	5.7	5.7			停止線、塗布厚1.0mm
			溶融式区画線	実線、白、文字W=15cm換算		m	39.2	39			
					溶融式区画線(手動)	m	39.2	39.2			一時停止表示、塗布厚1.0mm
			溶融式区画線	破線、白、W=30cm		m	3.0	3			
					溶融式区画線(手動)	m	3.0	3.0			道路交差表示、塗布厚1.0mm
			溶融式区画線	セブラ、白、W=45cm		m	46.0	46			
					溶融式区画線(手動)	m	46.0	46.0			導流表示、塗布厚1.0mm
		道路付属物工				式		1			
			視線誘導標	両面φ100以下、反射体数1個		本	3.0	3			
					視線誘導標設置工(スノーポール併用型)	本	3.0	3.0			土中建込
			ロードミラー	基礎式、直柱、φ800×2面		基	1.0	1			
					ロードミラー設置	基	1.0	1.0			
	構造物撤去工					式		1			
		構造物取壊工				式		1			
			舗装版破碎	アスファルト舗装版		m2	93.4	93			
					舗装版破碎	m2	93.4	93.4			舗装版厚10cm以下
			舗装版切断	アスファルト舗装版		m	92.5	93			
					アスファルト舗装版厚15cm以下	m	92.5	92.5			アスファルト舗装厚7cm
			路面切削	t=3cm、W=30cm		m2	19.1	19			
					路面切削	m2	19.1	19.1			
			コンクリート構造物取壊し	無筋構造物		m3	2.8	3			
					機械施工	m3	2.8	2.8			
			コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物		m3	2.8	3			
					機械施工	m3	2.8	2.8			
		道路付属物撤去工				式		1			
			視線誘導標撤去			本	1.0	1			

平成30年度 中崎小山線交差点改良工事

数量集計表

[illegible]

工 種：土工

[illegible]

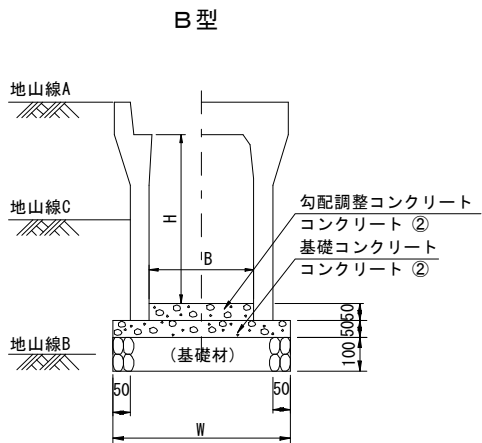
土 量 計 算 書

測 点	単距離	機械掘削			床 掘			埋戻し		
		断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	体 積 (m3)	断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	体 積 (m3)	断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	体 積 (m3)
ANO. 0	0. 0	0. 0			0. 0			0. 0		
ABC. 1	0. 3	3. 9	—	—	0. 6	—	—	0. 3	—	—
ANO. 0+8. 6	8. 3	1. 8	2. 85	23. 7	0. 5	0. 55	4. 6	0. 2	0. 25	2. 1
ASP. 1	0. 7	1. 7	1. 75	1. 2	0. 5	0. 50	0. 4	0. 2	0. 20	0. 1
AEC. 1	9. 1	0. 3	1. 00	9. 1	0. 4	0. 45	4. 1	0. 2	0. 20	1. 8
ANO. 1	1. 6	0. 2	0. 25	0. 4	0. 4	0. 40	0. 6	0. 2	0. 20	0. 3
ABC. 2	7. 0	0. 1	0. 15	1. 1	0. 4	0. 40	2. 8	0. 2	0. 20	1. 4
ANO. 1+10. 0	3. 0	0. 1	0. 10	0. 3	0. 3	0. 35	1. 1	0. 2	0. 20	0. 6
県道取付部	16. 0				0. 6		9. 6	0. 1		1. 6
合 計	46. 000			35. 8			23. 2			7. 9

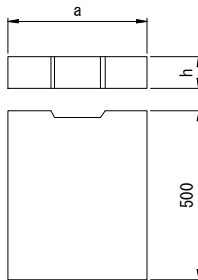
数量計算書

工 種 : 排水構造物工

種 別	計 上 及 び 算 式	数 量
側溝工		
自由勾配側溝(縦断用)		
(B)300×(H)400	ANO.0+6.7~ANO.0+9.6 L= 2.0	2.0 m
	ANO.0+10.8~ANO.1+4.3 L= 11.2	11.2 m
	合計 =	13.2 m
自由勾配側溝(縦断用)		
(B)300×(H)500	ANO.0~ANO.0+6.7 L= 4.0	4.0 m
	ANO.1+4.3~ANO.1+10.0 L= 6.0	6.0 m
	合計 =	10.0 m
自由勾配側溝(横断用)		
(B)300×(H)300	県道取付部 L= 16.0	16.0 m
自由勾配側溝グレーチング蓋		
300用, T-25, L=0.995m	$N = 23.2 \div 10.0 = 2.3$	2.0 枚
自由勾配側溝コンクリート蓋		
300用, 車道用, L=0.5m	$N = 23.2 - 2.0 \times 2.0 = 19.2$	19.0 枚
自由勾配側溝覆工版蓋		
300用, T-25, L=0.995m	県道取付部 $N = 16.0 \div 2.0 = 8.0$	8.0 枚
組合せ暗渠		
240型	ANO.0+10.2 L= 3.3	3.3 m
集水樹工		
プレキャスト集水樹		
(B)700×(L)700×(H)700	ANO.0+10.2 N= 1.0	1.0 基
集水樹用グレーチング蓋		
700×700, T-25	ANO.0+10.2 N= 1.0	1.0 枚



B型用ふた
FC9-B2(車道用)



記号	寸法表 (mm)		参考重量 (kg/枚)
	a	h	
FC9-B2-B-300	400	95	42
FC9-B2-B-400	500	110	61

〔適用条件〕

主として車道（T-25相当）に平行して用い、動水勾配を確保する必要がある場合（自由勾配）や深溝を必要とする場合に使用する。

〔仕様〕

- コンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
コンクリート許容曲げ圧縮応力度 $\sigma_{ca}=10\text{N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度（SD295） $\sigma_{sa}=180\text{N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度（SWM-B相当） $\sigma_{sa}=140\text{N/mm}^2$
- コンクリート② 呼び強度
勾配調整コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
基礎コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
- 基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。
- 蓋の種類については、コンクリート製（FC9）、グレーチング製（FG9）または、覆工版型（FH9）とし、現地の状況に合わせて選択し、別途計上すること。

〔設計表示方法〕

US9-B-B () -H () -K () -L=〇〇m
(型) (幅) (深さ) (基礎材の種類) (延長)

側溝 L=2.0m

寸法表 及び 材料表

記 号	寸 法 表 (mm)			参 考 重 量 (kg/個)	参 考 数 量 表												備考	
	B	H	W		側溝 個数 (個)	勾配調整 コンクリート (m3)	基礎 コンクリート (m3)	コンクリート (m3)	型枠 (m2)	基礎材 t=10cm		床掘 (m3)			埋戻し (m3)			
										(m3)	(m2)	A	B	C	A	B		C
US9-B-B300-H 300	300	300	500	326	5	0.30	0.25	0.6	1	0.5	5	8.3	0.5	4.9	5.7	-	3.3	
US9-B-B300-H 400	300	400	510	403	5	0.30	0.26	0.6	1	0.5	5	9.8	0.5	5.6	6.6	-	3.8	
US9-B-B300-H 500	300	500	510	455	5	0.30	0.26	0.6	1	0.5	5	11.2	0.5	6.3	7.6	-	4.3	
US9-B-B300-H 600	300	600	530	560	5	0.30	0.27	0.6	1	0.5	5	12.8	0.5	7.1	8.7	-	4.8	
US9-B-B300-H 700	300	700	530	625	5	0.30	0.27	0.6	1	0.5	5	14.2	0.5	7.8	9.7	-	5.3	
US9-B-B300-H 800	300	800	550	760	5	0.30	0.28	0.6	1	0.6	6	21.9	0.6	8.7	16.7	-	5.8	
US9-B-B300-H 900	300	900	550	830	5	0.30	0.28	0.6	1	0.6	6	24.5	0.6	9.4	18.9	-	6.3	
US9-B-B300-H1000	300	1,000	570	995	5	0.30	0.29	0.6	1	0.6	6	27.4	0.6	10.3	21.1	-	6.8	
US9-B-B300-H1100	300	1,100	570	1,070	5	0.30	0.29	0.6	1	0.6	6	30.2	0.6	11.0	23.5	-	7.3	
US9-B-B400-H 400	400	400	610	459	5	0.40	0.31	0.7	1	0.6	6	10.7	0.6	6.1	6.8	-	3.9	
US9-B-B400-H 500	400	500	620	535	5	0.40	0.31	0.7	1	0.6	6	12.3	0.6	6.9	7.8	-	4.4	
US9-B-B400-H 600	400	600	620	590	5	0.40	0.31	0.7	1	0.6	6	13.8	0.6	7.7	8.8	-	4.9	
US9-B-B400-H 700	400	700	640	715	5	0.40	0.32	0.7	1	0.6	6	20.7	0.6	8.5	14.9	-	5.4	
US9-B-B400-H 800	400	800	640	780	5	0.40	0.32	0.7	1	0.6	6	23.3	0.6	9.3	17.0	-	5.9	
US9-B-B400-H 900	400	900	660	930	5	0.40	0.33	0.7	1	0.7	7	26.2	0.7	10.2	19.2	-	6.4	
US9-B-B400-H1000	400	1,000	660	1,000	5	0.40	0.33	0.7	1	0.7	7	29.0	0.7	11.0	21.4	-	6.9	
US9-B-B400-H1100	400	1,100	680	1,180	5	0.40	0.34	0.7	1	0.7	7	32.2	0.7	11.9	23.8	-	7.4	
US9-B-B400-H1200	400	1,200	680	1,270	5	0.40	0.34	0.7	1	0.7	7	35.3	0.7	12.7	26.3	-	7.9	

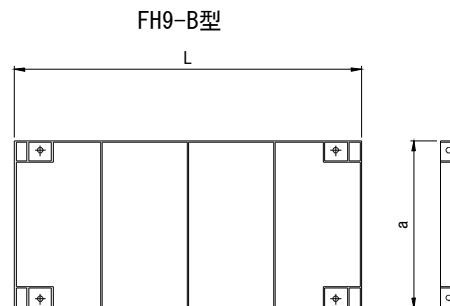
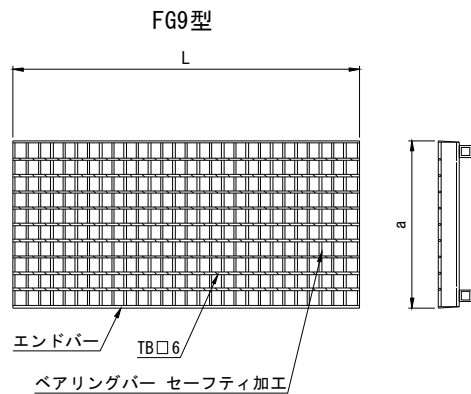
※① 設計図および現地の状況から地山線A・B・Cを選択する。
※② 勾配調整コンクリートの最小厚を5cmとし、数量は10cm等厚として算出してある。
施工にあたっては、勾配調整により変わるので注意すること。

記号	基礎材の種類
K 1	再生砕石（最大粒径40mm）
K 2	切込砕石（最大粒径80mm）

I-1301(1)	工種記号	(青森) US9-B-B () -H () (型) (幅) (高さ)	名称	自由勾配側溝（プレキャスト）
-----------	------	---	----	----------------

(平成19年6月)

青森県土木整備部



〔適用条件〕

自由勾配側溝（US9）用ふたとして使用する。（T-25相当）

〔仕様〕

1. 蓋の種類については、コンクリート製（FC9）、グレーチング蓋（FG9）、または覆工版型（FH9）とし、現地の状況に合わせて選択すること。

〔設計表示方法〕

FC9-B2-B () -N=〇〇枚
(型) (幅)

FG9-A,B (1,2) -B () -N=〇〇枚

FH9-B-B () -N=〇〇枚

FG9-A1、A2型（車道用 T-25相当）

記号	寸法表 (mm)		参考重量 (kg/枚)	10m当り 蓋枚数 (枚)
	a	L		
FG9-A1-B300	400	995	29	5
FG9-A1-B400	500	995	42	5
FG9-A1-B500	600	995	59	5
FG9-A1-B600	700	995	77	5
FG9-A2-B300	400	495	14	10
FG9-A2-B400	500	495	21	10
FG9-A2-B500	600	495	30	10

FH9-B型（覆工版型 T-25相当）

記号	寸法表 (mm)		参考重量 (kg/枚)	10m当り 蓋枚数 (枚)
	a	L		
FH9-B300	400	995	67	5
FH9-B400	500	995	94	5
FH9-B500	600	995	121	5
FH9-B600	700	995	159	5

FG9-B型（横断用 T-25相当）

記号	寸法表 (mm)		参考重量 (kg/枚)	10m当り 蓋枚数 (枚)
	a	L		
FG9-B-B300	400	995	34	5
FG9-B-B400	500	995	46	5
FG9-B-B500	600	995	67	5
FG9-B-B600	700	995	103	5

I-1401

工種記号

(青森) FC9 (FG9, FH9) - (型) -B (幅)

名 称

自由勾配側溝（プレキャスト）

(平成19年6月)

青森県土木整備部

〔適用条件〕

路側用U型側溝の枝道横断や、土被りの少ない小断面の横断暗渠などに使用する。（T-20相当）

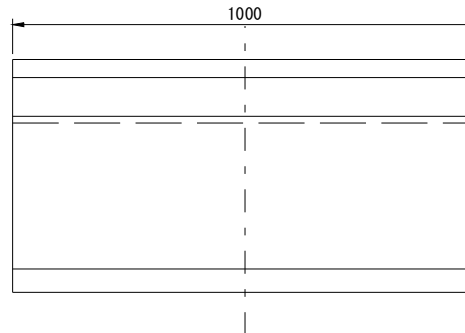
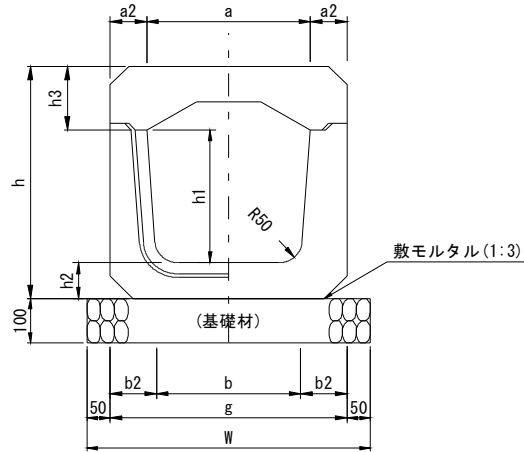
〔仕様〕

基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。

〔設計表示方法〕

KA3-A-B () -K () -L=〇〇m
(幅) (基礎材の種類) (延長)

記 号	基礎材の種類
K 1	再生砕石（最大粒径40mm）
K 2	切込砕石（最大粒径80mm）



寸法表 及び 材料表

側溝L=1.0m

記 号	寸 法 表 (mm)										参考重量 (kg/個)			参考数量表 (10m当り)		
	内天幅	同左肉厚	内底幅	同左肉厚	底幅	内高	同左底厚	蓋総厚	全高	基礎幅	蓋	側溝	合計	組数 (組)	基礎材	
	a	a2	b	b2	g	h1	h2	h3	h	W					(m3)	(m2)
KA3-A-B 240	236	72	220	80	380	201	75	109	385	480	79	142	221	10	0.5	5
KA3-A-B 300	294	73	260	90	440	256	75	119	450	540	97	177	274	10	0.5	5
KA3-A-B 360	352	79	310	100	510	296	80	142	518	610	131	224	355	10	0.6	6
KA3-A-B 450	442	94	400	115	630	388	95	157	640	730	180	338	518	10	0.7	7
KA3-A-B 600	592	104	540	130	800	518	110	192	820	900	274	498	772	10	0.9	9

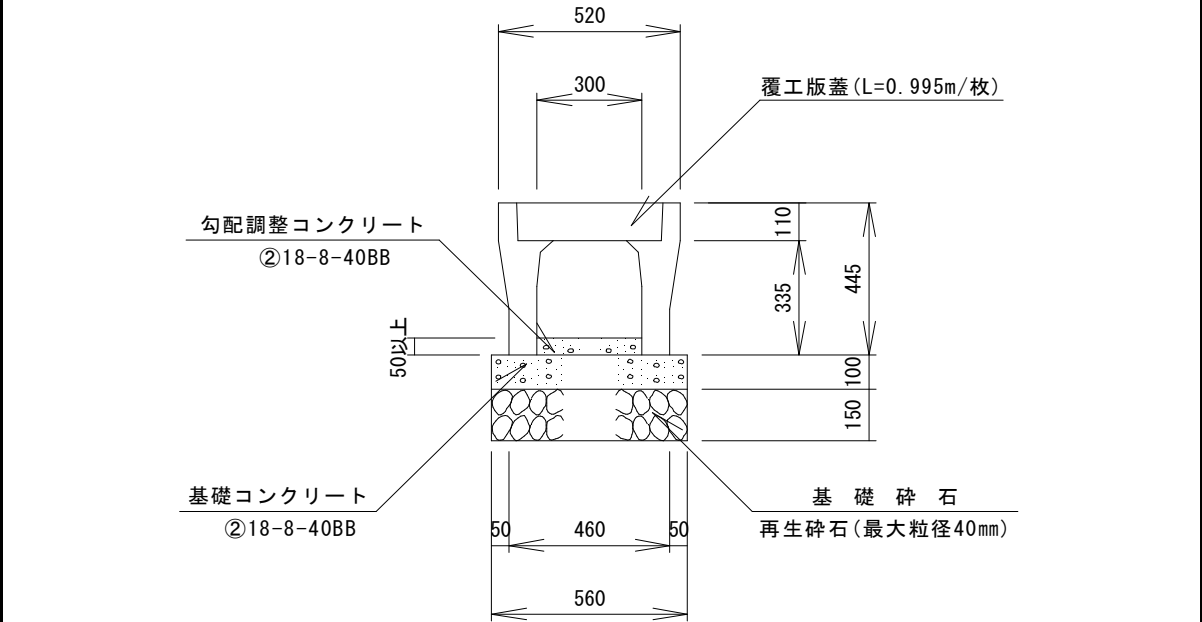
I-3110	工種記号	(青森) KA3-A-B (型) (幅)	名 称	組合せ暗渠（プレキャスト側溝タイプ）
--------	------	----------------------	-----	--------------------

(平成19年6月)

青森県県土整備部

略	図
---	---

名称: 自由勾配側溝(横断用)
(B)300×(H)300



※ 勾配調整コンクリートの最小厚を5cmとし、数量は10cm等厚として算出してある。
 施工にあたっては、勾配調整により変わるので注意すること。

10 m 当り

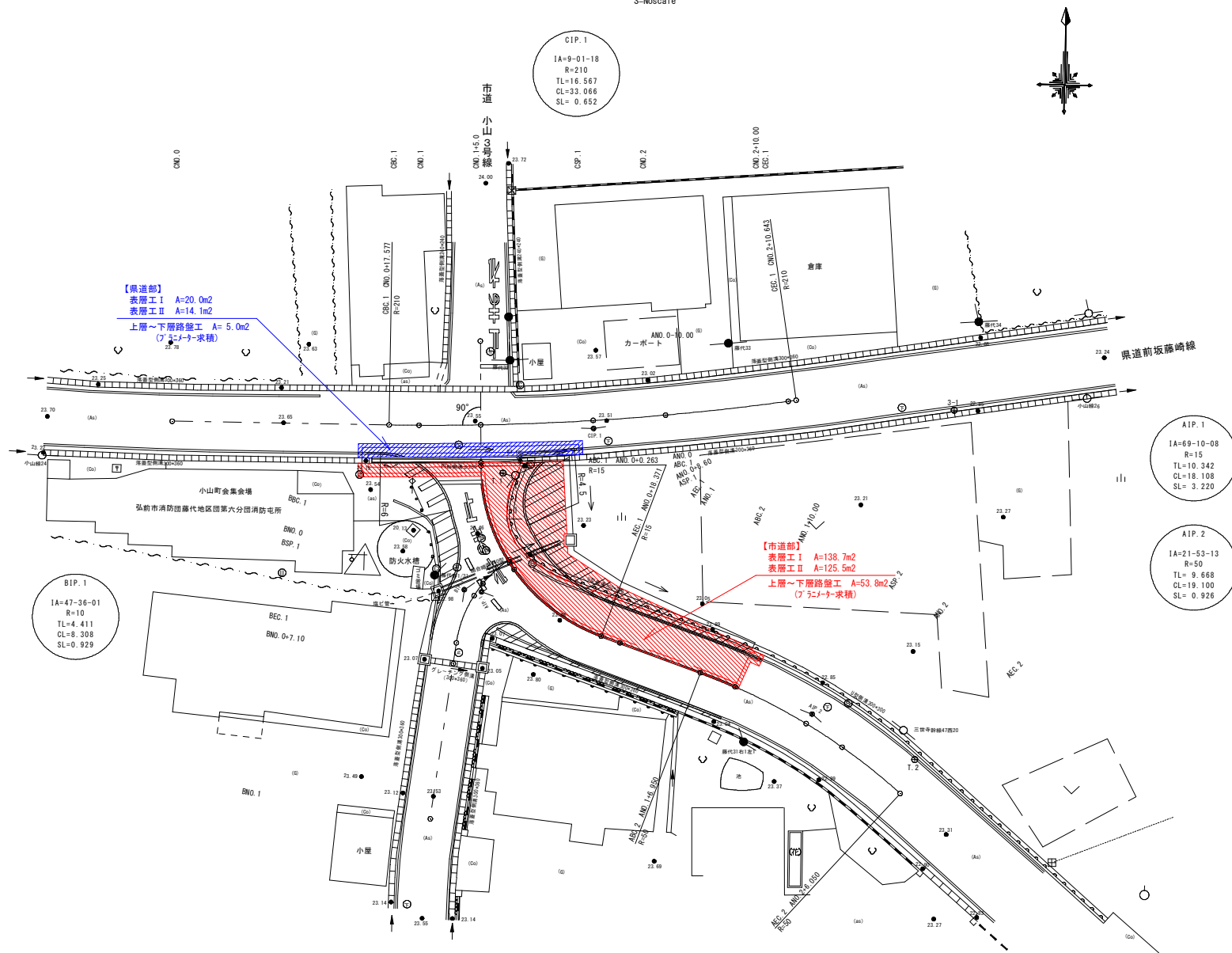
[illegible]

数量計算書

工 種 : 舗装工

種 別	計 上 及 び 算 式	数 量
アスファルト舗装工(市道部)		
表層工 I ⑤再生密粒度As(13F), t=3cm	舗装面積算定図より A= 138.7 =	138.7 m2
表層工 II ②再生密粒度As(13), t=4cm	舗装面積算定図より A= 125.5 =	125.5 m2
上層路盤工 切込碎石(C-20), t=15cm	舗装面積算定図より A= 53.8 =	53.8 m2
下層路盤工 再生碎石(RC-40), t=45cm	舗装面積算定図より A= 53.8 =	53.8 m2
不陸整正(補足材有) 切込碎石(C-20), t=3cm	表層工 II - 上層路盤工 A= 125.5 - 53.8 =	71.7 m2
アスファルト舗装工(県道部)		
表層工 I (県道部) ⑤再生密粒度As(13F), t=3cm	舗装面積算定図より A= 20.0 =	20.0 m2
表層工 II (県道部) ②再生密粒度As(13), t=4cm	舗装面積算定図より A= 14.1 =	14.1 m2
上層路盤工(県道部) 切込碎石(C-20), t=11cm	舗装面積算定図より A= 5.0 =	5.0 m2
下層路盤工(県道部) 再生碎石(RC-40), t=45cm	舗装面積算定図より A= 5.0 =	5.0 m2

S=Noscale



数量計算書

工 種：安全施設工

[illegible]

数量計算書

工 種 : 構造物撤去工

(1/2)

種 別	計 上 及 び 算 式	数 量
構造物取壊工		
舗装版取壊工 As版, t=7cm	構造物撤去工数量算定図より $A = 76.2 + 17.2$	= 93.4 m ²
アスファルト舗装版切断工 t=15cm以下	一次切断(構造物撤去工数量算定図より) $L = 12.6 + 17.2$	= 29.8 m
	二次切断(構造物撤去工数量算定図より) $L = 43.5 + 19.2$	= 62.7 m
	合計	= 92.5 m
路面切削工 t=3cm, W=30cm	構造物撤去工数量算定図より $A = 13.2 + 5.9$	= 19.1 m ²
コンクリート構造物取壊工 無筋構造物	構造物撤去工数量算定図より:現場打ち擁壁 $L = 28.0$	= 28.0 m
	$V = 28.0 \times 0.10$ m ²	= 2.8 m ³
コンクリート構造物取壊工 鉄筋構造物	構造物撤去工数量算定図より:U型側溝300B型, 129kg/m $V = 28.0 \times 129$ kg ÷ 2,500	= 1.4 m ³
	構造物撤去工数量算定図より:円形側溝φ250型, 220kg/m $V = 12.0 \times 220$ kg ÷ 2,500	= 1.1 m ³
	構造物撤去工数量算定図より:落蓋側溝300C型, 153kg/m $V = 4.0 \times 153$ kg ÷ 2,500	= 0.2 m ³
	構造物撤去工数量算定図より:同上蓋版, 37kg/枚 $V = 8.0 \times 37$ kg ÷ 2,500	= 0.1 m ³
	合計	= 2.8 m ³
道路付属物取壊		
視線誘導標撤去 土中式	構造物撤去工数量算定図より $N = 1.0$	= 1.0 本

数量計算書

工 種 : 構造物撤去工

(2/2)

種 別	計 上 及 び 算 式	数 量
ロードミラー撤去		
基礎式, 2面鏡	構造物撤去工数量算定図より N= 1.0 =	1.0 基
運搬処理工		
殻運搬処理		
As殻	舗装厚t=7cm V= 93.4 × 0.07 =	6.5 m3
	単位体積重量=2.35t/m3 W= 6.5 × 2.35 =	(15.3 t)
殻運搬処理		
As切削材	切削深さt=3cm V= 19.1 × 0.03 =	0.6 m3
	単位体積重量=2.35t/m3 W= 0.6 × 2.35 =	(1.4 t)
殻運搬処理		
無筋構造物	V= 2.8 =	2.8 m3
	単位体積重量=2.35t/m3 W= 2.8 × 2.35 =	(6.6 t)
殻運搬処理		
鉄筋構造物	V= 2.8 =	2.8 m3
	単位体積重量=2.50t/m3 W= 2.8 × 2.50 =	(7.0 t)
現場発生品運搬工		
現場発生品運搬		
DT2t, L=8.5km	視線誘導標、ロードミラー:参考重量50kg N= 1.0 =	1.0 回

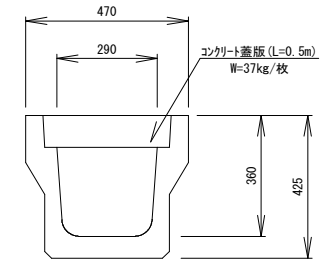
S=Noscale



Technical drawing of a mechanical part showing top and front views with dimensions:

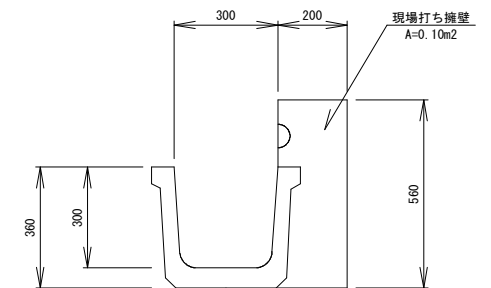
- Top view dimensions: Overall width 340, Inner width 280.
- Front view dimensions: Overall height 380, Inner diameter $\phi 230$.

落蓋側溝300C型



U型側溝300B型

現場打ち擁壁



U型側溝300B型 W=129kg/m

数量計算書

工 種：仮設工

[illegible]